

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【白幡中学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)自分の生活や住んでいる地域社会に対して、学んだことを生かすことができる資質・能力。 (2)物事に対して、好奇心を回復させて、よりよい問いを立てることができる資質・能力。 (3)よりよい解決策を実際に実行できる資質・能力。
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)単元の導入やまとめで、実生活や実社会との結びつきを考える問いや機会を設ける。【各学期で1回以上】 (2)生成AIの進化を理解して、自ら問いを立てる機会を多く設定する。【各学期で1回以上】 (3)実行するまでの手立てや意義を設け、実行できる単元構成やまとめを設定する。【年間で1回以上】

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)